

報道関係者各位

美容外科診療価格実態調査

News Release

2009年4月21日

大阪大学美容医療学寄附講座と共同で美容意識調査を実施

**I. 美容外科診療に不安を持つ理由として、『価格の不明瞭さ』**

料金が高いと答えた人 … 全体の 64.8%  
 適正な料金がわからないと答えた人 … 全体の 56.4%

上記結果をうけ、インターネットに掲載されている美容外科のホームページ掲載価格を、チェーン医療機関、開業医の診療形態別に調査を実施

**II. 美容外科診療 5 分類 14 項目のうち、価格差の最も大きい項目は 7.4 倍差**

最低価格と最高価格の差が 3 倍以上ある項目は 10 項目  
 5 倍以上差がある項目は 4 項目  
 最大で 7.4 倍差：開業医における腋臭多汗症のその他の手術

大阪大学美容医療学寄附講座(矢野 健二教授)とノエビアグループの常盤薬品工業株式会社(本社:東京都港区)は、美容外科に対する不安や不満の原因となっている診療価格に対する調査を行いました。

この結果を第 52 回日本形成外科学会総会ランチョンセミナー「美容医療の展望 2009」(4月23日、パシフィコ横浜)にて報告いたします。

## 調査結果の概要

インターネットに掲載のある診療価格について、チェーン医療機関と開業医の医療機関とを区別して美容外科診療の 5 分類 14 項目の調査を実施しました。

美容外科のホームページ掲載価格のばらつきに関して、各項目の最低価格と最高価格の比率を調べたところ、最低価格と最高価格の差が 3 倍以上ある項目は 10 項目(10/28 項目)、5 倍以上差がある項目は 4 項目(4/28 項目)でした。この結果から美容外科手術のホームページ掲載価格差の実態が明らかとなりました。

この調査の結果から、価格差が大きく、総費用に関する情報が無い等、価格の不明瞭さが美容外科への不安や不満の原因となっているものと考えられます。

今後、美容外科診療に関して、学会が主体となり治療ガイドラインの制定、治療標準価格の目安の設定、総費用の提示を含む契約や解約のルール化などの基準や規範作りを行うことにより、美容医療全体の透明性が増し社会からの信頼回復に繋がるものと考えます。

## 調査結果の詳細

## ■一般女性の美容意識調査■

2007 年 12 月に大阪大学と共同で 20 代から 60 代の一般女性 1000 名を対象に美容意識調査を実施しました。その中で美容外科のイメージ調査を実施し、料金が低い(64.8%)、適正な料金が分からない(56.4%)、健康保険の適応がないので料金が心配(51.2%)など、料金に関する不安が上位を占める結果となりました。

【表. 美容外科手術インターネット価格調査結果例】

	重瞼術(埋没法)		隆鼻(インプラント)		その他の腋臭症手術		フェイスリフト(頬部)		豊胸(脂肪注入)	
	チェーン医療機関	開業医	チェーン医療機関	開業医	チェーン医療機関	開業医	チェーン医療機関	開業医	チェーン医療機関	開業医
N数	N=18	N=18	N=16	N=17	N=9	N=7	N=10	N=7	N=11	N=1
最高価格	126000	168000	367,500	490,000	399,000	367,500	1,260,000	1,130,000	1,050,000	525,000
平均価格	85,811	122,981	267,238	302,549	275,833	211,214	594,375	670,357	528,409	525,000
最安価格	24,800	84,000	131,200	231,000	98,000	50,000	242,000	300,000	200,000	525,000

■美容外科新病名分類表に基づく調査■

一調査概要一

- <実施期間> 2008年12月18日(ホームページ掲載価格を調査)
- <調査方法> ホームページに掲載のある診療価格について美容外科新病名分類表に基づく調査実施
- <調査対象> 全国で5箇所以上の美容外科クリニックを展開している19カ所の医療機関、日本美容外科学会役員名簿に記載のある25名の開業医の先生を対象
- <調査項目> 5分類: 外鼻・腋臭多汗症・フェイスリフト術・乳房・眼瞼の各美容外科術  
14項目は以下の通り  
外鼻の美容外科<隆鼻・整鼻(鼻翼形成)>、  
腋臭多汗症手術<皮弁法剪除法・超音波法・その他の腋臭手術>  
フェイスリフト術<フォーヘッド・フェイスリフト(頬部)>  
乳房の美容外科<豊胸(インプラント)術・乳房固定・乳房縮小術>  
眼瞼の美容外科<重瞼術切開法・重瞼術埋没法・眼瞼下垂・下眼瞼形成>

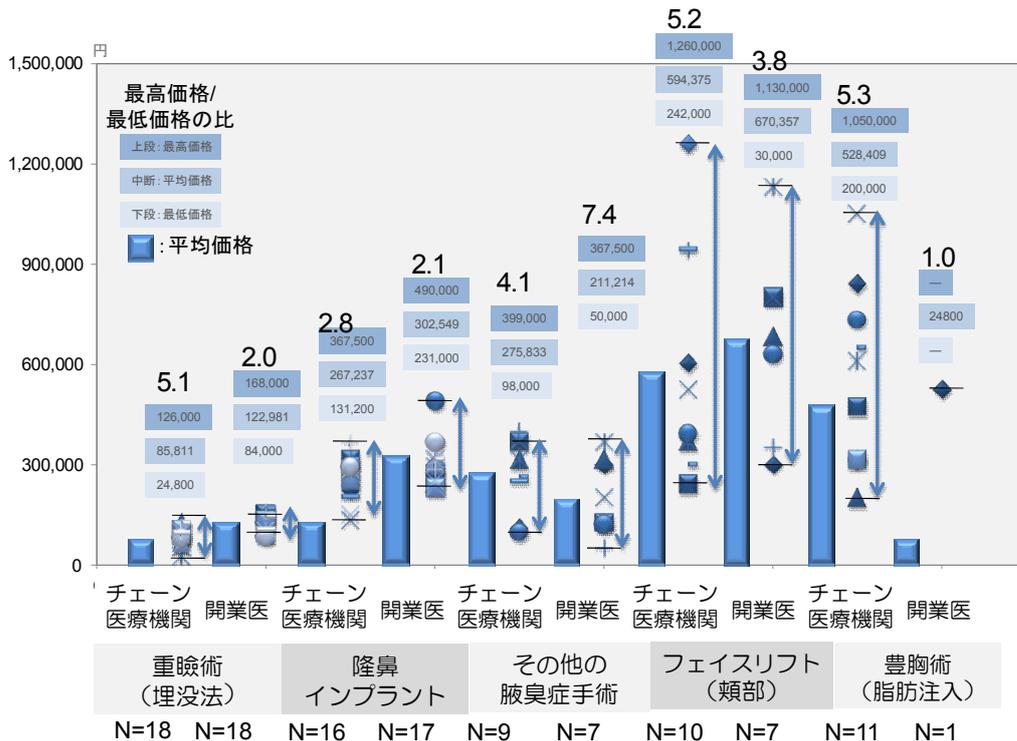


図.美容外科手術のインターネット掲載価格調査結果

※ 掲載しているグラフ、表及び一覧を引用、転載する場合には、「常盤薬品工業株式会社 調べ」と明記して下さい。

## 大阪大学美容医療学 寄附講座に関して

常盤薬品工業は、2007年4月1日から大阪大学大学院医学系研究科に美容医療学寄附講座を開設しております。美容への関心が高まる中、美容医療の科学的検証および美容効果の客観的な評価法の開発などを通して、美容医療分野への展開をすすめております。

近年、美容への関心が高まる中、多岐に亘る美容治療が行なわれていますが、安全性や効果に対するエビデンスが必ずしも明確とはいえず消費者の不安の根源となっています。そこで美容医療全体として、社会からの信頼回復のためのルール作りが必要とされています。

本寄附講座は、美容医療の専門医師と弊社から派遣された研究員が一体となり、美容医療に関する実態調査、課題の把握、課題解決に向けた指針作りなどを共同で行い、美容医療の健全化に向けた取り組みを行っています。このような取り組みにより、美容医療の健全な発展に寄与できればと考えています。